

令和7年度当初予算 概要

令和7年2月
教育委員会

1 令和7年度 予算規模

(1)当初予算ベース

(単位:百万円)

	令和7年度 当初予算案(A)	令和6年度 当初予算(B)	増減 (A)－(B)
一般会計 (職員給与費を除く)	25,753	23,936	1,817
土地取得 特別会計	109	10	99
合計	25,862	23,946	1,916

(参考)職員給与費を含む

一般会計	77,192	75,253	1,939
土地取得特別会計	109	10	99
合計	77,301	75,263	2,038

(2)前倒し補正予算を含むベース

(単位:百万円)

	令和7年度 当初予算案(A)	令和6年度 当初予算(B)	増減 (A)－(B)
一般会計 (職員給与費を除く)	28,645	26,914	1,731
土地取得 特別会計	109	10	99
合計	28,754	26,924	1,830

(参考)職員給与費を含む

一般会計	80,084	78,232	1,852
土地取得特別会計	109	10	99
合計	80,193	78,242	1,951

教育委員会 R7年度の重点施策

教育委員会では、令和6年度に策定した「北九州市こどもまんなか教育プラン」で掲げる「こどもまんなかで質の高い教育環境の充実」に向け3つの^{アクション}**Action!**パッケージを進めます。

1 学校快適化パッケージ

『学校トイレ洋式化100%大作戦』

『学校エアコン設置加速化大作戦』

学校に携わるすべての人が健康で快適な学校生活を送り、ウェルビーイングを実現できるよう、小中学校トイレの全校洋式化及び小学校の理科室と中学校の美術室におけるエアコン設置率100%を3か年計画で整備を推進します。

2 体験活動パッケージ

『たいけん・まなび充実大作戦』

- ①「アラカルト方式」による校外の体験活動
- ②「こども文化パスポート」など夏休み等の取り組み
- ③「オンライン・ミュージアム・ツアー」（都市ブランド創造局）をパッケージ化し、体験活動の機会と選択肢の充実を図ります。

3 先生応援パッケージ

『^{サステナ}Sustaina-^{ティーチャー}Teacher大作戦』

学校教育の要である教職員の人材確保、業務環境整備、負担軽減を行う事業の展開により、教職員のウェルビーイングの向上を図ることで、持続可能で質の高い学校教育の実現を目指します。

1 学校快適化パッケージ

学校に携わるすべての人が健康で快適な学校生活を送り、ウェルビーイングを実現できるよう、小中学校トイレの全校洋式化及び小学校の理科室と中学校の美術室におけるエアコン設置率100%を3か年計画で整備を推進します。

新規 「学校トイレ洋式化100%大作戦」の推進

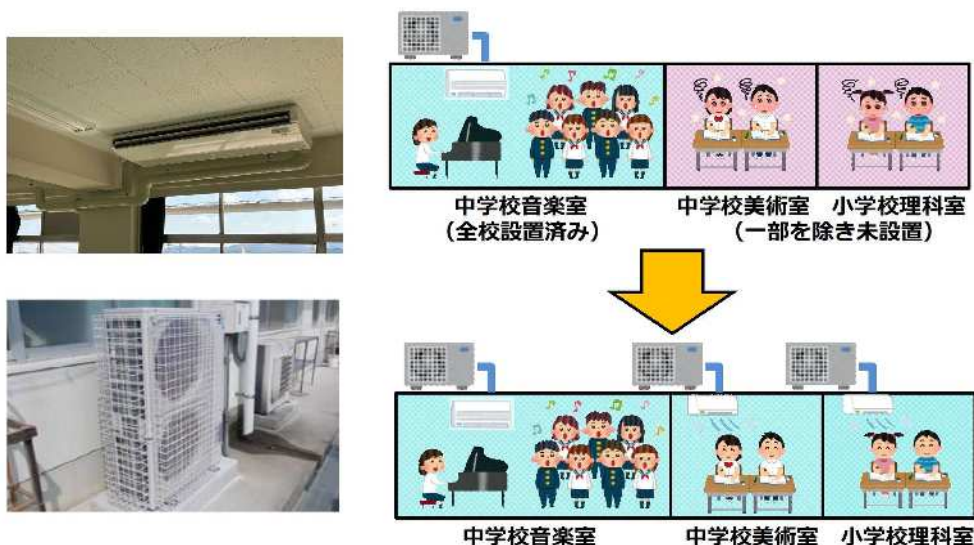
1,066百万円

小学校トイレの改修を継続するとともに、特に女子生徒が心身面で大きな変化を生じる中学校においても、全校洋式化を令和7年度から令和9年度までの3か年計画で整備を推進する。



新規 「学校エアコン設置加速化大作戦」の推進 31百万円

特別教室(小学校の理科室及び中学校の美術室)におけるエアコン設置率100%を令和7年度から令和9年度までの3か年計画で整備を推進する。



2 体験活動パッケージ

新規 「たいけん・まなび充実大作戦」の展開

教育：76百万円(③を含む：83百万円)

①「アラカルト方式」による校外の体験活動、②「こども文化パスポート」など夏休み等の取り組み、③「オンライン・ミュージアム・ツアー」（都市ブランド創造局）をパッケージ化し、体験活動の機会と選択肢の充実を図ります。

①「アラカルト方式」による校外の体験活動

各学校の実情や教育目標等に応じて、体験活動（の対象学年や行先）を自由に選択できる。

施設の一例

環境学習

- ・環境ミュージアム
- ・エコタウンセンター
- ・響灘ビオトープ

文化芸術

- ・美術館

郷土の歴史

- ・小倉城
- 探究学習
- ・いのちのたび博物館
- ・子ども図書館

平和学習

- ・平和のまちミュージアム
など



②「こども文化パスポート」など夏休み等の取り組み

夏休み等において「こども文化パスポート」の活用など既存事業の連携を進める。



③「オンライン・ミュージアム・ツアー」（都市ブランド創造局）

小学校4年生を対象に、デジタルを活用して、北九州市立美術館と学校をオンラインで結んで新たな美術館体験をする。

3 先生応援パッケージ

新規 サステナ ティーチャー 「Sustaina-Teacher 大作戦」の展開 合計 51百万円

学校教育の要である教職員の人材確保、業務環境整備、負担軽減を行う事業の展開により、教職員のウェルビーイングの向上を図ることで、持続可能で質の高い学校教育の実現を目指します。

・未来を担う教職員人材確保プロジェクト 10百万円

広報活動の強化、ペーパーティーチャー支援講座の開催、新規採用教員を対象とした奨学金返還支援の実施等を行う。



人材確保

持続可能で質の高い 学校教育の実現



負担軽減

業務環境整備

・教職員のコミュニケーション事業 3百万円

心理的・法的な視点を取り入れた保護者対応の研修を行うことで、保護者対応スキルを向上させ、教職員の心理的負担の軽減を図る。

・ADRモデル事業の導入等いじめ重大事態総合対策事業 5百万円

いじめに伴うトラブルについて、第三者の仲裁による解決を図るとともに、いじめ重大事態の適正な調査体制を整える等、総合的対策を行う。

・リフレッシュルーム(ミモザルーム)整備事業 14百万円 ・学校トイレ洋式化100%大作戦 (一部再掲) 20百万円

学校に教職員向けのリフレッシュルーム(通称:ミモザルーム)を整備し、産前産後の就労支援や健康増進を図るとともに、トイレの環境改善を行い、ハード面から働きやすさをサポートする。

